

東京聖栄大学 後援会会報

編集発行
東京聖栄大学
後援会

会長挨拶

後援会会長 齋田 浩三



春の弥生のころ、花も蕾みを
開きかけておりますが、後援会

の皆様におかれましては益々ご
健勝のこととお慶び申し上げま
す。

思い起こせば本大学に入学さ
れ早四年の月日が過ぎ、ご息息
ご息女の皆様が本大学初めての
卒業を迎えられる事になり、ご

学長挨拶

学長 福澤 美喜男



員の皆様のご支援と教職員の努
力により、徐々に整備され、今
日ここに卒業式を挙げる事が
できましたのは私を始め教職員
の大きな慶びであります。

さて、就職状況ですが、不況
のなかで「内定取り消し」を心
配しましたが、それも無く両学
科とも希望者のほぼ全員が決定
しております。

大学は来年度から本学独自で

卒業生の保護者の皆様には、
卒業のお祝いを申し上げますと共
に今まで大学に寄せられたご厚
情に深く感謝申し上げます。
開学以来教育体制の整備に心
掛けてまいりましたが、後援会

父母の皆様方のお慶びいか程か
と拝察申し上げますと共にご卒
業を心からお祝い申し上げます。

さて、卒業生の皆様方誠にお
めでとうございます。これから
実社会に飛び込んでいく訳です
が、本大学で学んだ知識を存分
に生かされ社会に貢献される事
を期待しております。

「叩けよ！さらば開かれん」
という言葉があります。若いと
きは前進あるのみです、また迷
われた時も一歩前進してみると
状況が変化すると思います。

今年卒業される、管理栄養学
科の皆様には管理栄養士国家試

験が三月二十二日に実施され本
大学で初めての受験となりま
す。試験を受けられる皆様が全
員合格されることをお祈りして
おります。また今年卒業される
皆様は東京聖栄大学として、第
一回目の卒業生とられます先
輩として後輩たちの面倒を今後
とも見ていって下さい。

平成二十年度 保護者会報告
後援会・大学共催による保護
者会が、昨年十月四日（土）、
五十五名の保護者の参加を得
て、学内で開催された。
当日は、一号館四階講堂にお
いて、十一時から全体会として、
齋田後援会長の挨拶、外重健康
栄養学部長の挨拶に続き、学務
課ならびに学生支援センターか
らの報告が行われた。

運営できることになり、食品学
科をより魅力ある学科にするた
めに、入学後に自分の適性を考
えてコース選択ができるように
しました。即ち、主に食品の開
発、食品製造、食品衛生管理な
どの分野で活躍しようとする者
はフードサイエンスコース、主
に食品流通関係を希望する者や
食に関する自営業の後継者を教
育するコースはフードビジネス
コースです。

項目の調整を行い、卒業後の管
理栄養士国家試験に備える体制
を固めました。

一方、管理栄養学科もカリ
キュラムの改正と教科間の講義

なお、「大学全人」の時代に
なり、基礎学力不足のため退学
する学生を少なくするよう特別
に「初年次教育」を行う必要が
あります。また管理栄養士国家
試験準備のための試験費用など
学納金以外の費用もかかりま
す。保護者の皆様にも応分の費
用のご負担をお願いすることが
ございますので、宜しくお願
い申し上げます。

卒業生の皆様にも応分の費
用のご負担をお願いすることが
ございますので、宜しくお願
い申し上げます。

併用して行なわれ、活発な情報
ならびに意見交換が行われた。



保護者会

保護者会に参加して

後援会役員

1NB 中村 千春

四月に入學したばかりの我が子の保護者会とは、どのような感じなのかと少々緊張して参加しておりました。

全体会では、現在の学生の現状や就職状況などが報告されました。就職状況などの現実味を帯びた数字が挙げられると、もう少し先のこととはいえ考えさせられる思いがしました。

学科別学年別の懇談会では、学年担任の先生から学生達の今までの状況が話されました。皆自分達なりに頑張っているようで、保護者の立場ではなかなか把握しづらい学生生活が垣間見えたようで安心しました。

あまり接することがない先生方の人柄や大学生活などを知れたことは本当に良かったと感じられ、大変有意義な内容の会でした。

管理栄養学科

管理栄養学科の現状

管理栄養学科長 阿左美章治

管理栄養学科では、管理栄養士国家試験に合格すべく専門基



国家試験対策

礎となる「社会・環境と健康」「食べ物と健康」等の三分野。専

門としての「基礎栄養学」「臨床栄養学」「公衆栄養学」等の八分野を十分に習得し、基礎力、応用力が身につくように教授してきた。臨地実習に於いては実務能力を身につけ、社会人としての心構えを養ってきた。

学生は各教科の勉強はもとより、クラブ活動・その他に思う存分豊かな経験を享受した四年間の生活であったと考える。また進路の内定は管理栄養士業務を中心にはほぼ満足できる状況で、就職率は九〇%を超えている。

管理栄養士国家試験を直前に控え、各種補習を終えた学生は各自の方法で学習に邁進している様子が伺え、現在最後の仕上げに取り組んでいる。一方学科としての対策については、前報のとおりであるが、全員の合格を祈り、さらなるサポートに全力を尽している。

来年度はこれ迄の経験を検討し、より実のある教育を次年度生にはかなるべく、さらに努力し

ていきたい。

食品学科

食品学科の現状

食品学科長 筒井 知己

食品学科では、学年担任が個々の学生をきめ細かく指導するとともに、学科として学生の基礎学力養成や実力向上に種々のバックアップを行っている。

この成果もあり、今年度卒業する四年生の就職率は約九七%となり、昨年十二月に実施されたフードスペシャリスト認定試験の合格率も九三・五%であった。また四年生の卒業発表会での内容も各自充実したものであった。三年生はインターンシップも終了し、勤労の意義を再確認して就職活動に動き始めている。一、二年生の学生に対しては例年どおり期末の課題を与え、新年度に実力テストを実施する予定である。

このような実力養成とともに、次年度も、フィールド研修や、海外研修、市場見学等を実施して幅広い視野を持った食



卒業論文発表会

を持って

品技術者やフードビジネスの専門家養成していきたいと考えている。

学生会活動報告

●聖栄葛飾祭(大学祭)

「聖栄葛飾祭」が、昨年十一月七日(金)の前後祭・八日(土)、九日(日)の本祭と開催された。地元密着型の大学祭が評価され、今回も葛飾区の後援を得て行われ、青木葛飾区長・齋藤葛飾保健所長等が来校された。今回のテーマは、「食で育む体と心」で、本学が得意とする食育企画が目白押しだった。



食育特別講演会

前夜祭は、一般住民の方々の参加が実現し、農林水産省関東農政局と全国

栄養士養成施設協会の後援を受け、東京農業大学教授小泉武夫氏をお招きし「食育特別講演会」を実施した。小泉氏は「真の食育とは何かー健全な子供の心と体をつくる食事学」と題したユーモア溢れる熱弁の講演で、最後まで聴衆を魅了した。また、日本フードスペシャリ



高校生おいしいランチコンテスト

スト協会との共催により食育イベント「高校生おいしいランチコンテスト」が行われた。高校生の中よしチームは、本学学生からの食事バランスガイドの説明に興味を示し、実習にも意欲的に参加し、イベントは大いに盛り上がった。

●普通救命講習の実施



普通救命講習

学友会は、本田消防署の協力により、昨年十月七日に普通救

命講習のインターネット講習、十月十四日に普通救命講習の実技講習を行った。十二月二日には講習を修了した学友会役員や部・同好会学生代表など五十人全員に小林本田消防署長から『救命技能認定証』が交付された。交付式では、学生代表が修了生の誓いの言葉を述べ、来賓の地域代表の方から祝辞を頂いた。

開学から4年間のあゆみ



第1回入学式 (H17. 4)



体育祭



東京聖栄大学開学式 (H17. 5)



食品学科フィールド研修



学生会発足 (H18. 4)



食品学科食事情海外視察研修
(イタリア・フランス) (H18. 9)



大学・商店会フラッグ策定 (H18. 10)



創立60周年記念式典 (H19. 5)



食品学科食事情海外視察研修 (タイ)
(H19. 8~9)



管理栄養学科臨地実習



聖栄葛飾祭 区長来校 (H19. 11)



地域活動



インターンシップ研修報告会



臨地実習報告会

慶びの春を迎えて

後援会副会長 川口由美子



早春の頃、後援会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

東京聖栄大学は第一回卒業式を迎え、精神的、経済的支援を惜しまずに、子弟を見守られた後援会の皆さまにおかれましては、真に感慨深い今日この頃と思われまます。

四年間の学生生活につきましては、入学、進級、就職、進学、国家試験対策等におきまして、子供であり大人である学生達に対し、全力を注ぎ教育環境を提供していただいた教職員の皆さまの意欲と行動に大変感謝いたします。

昨今の社会情勢は、経済状況の低迷や少子高齢化、環境、食の安全など不安材料が多く、まだ未熟のまま、社会の荒波に船出するわが子に対し一抹の不安があります。社会人として自立するため、この四年間に受けた恩典や知識、社会性を糧に自分らしい人生を全うしてほし

いと節に願います。

今後とも東京聖栄大学と後援会の皆様のますますのご発展をお祈りしています。

学生支援センター

就職状況報告

学生支援センターでは、一期生について、入学時から各ガイダンスや学内業界・企業説明会等を開催し就職サポートを行ってきた。就職内定は順調に推移し、昨年五月までに多くの学生が就職内定し、その後、第一志望職種・企業への活動をしていた学生も内定を得た。

学科別では、管理栄養学科では、管理栄養士職として複数の給食会社から内定を得る学生が多く、夏休み以降は、直営給食施設等の就職が本格化し内定した。就職内定率は、九〇%を超えている。

4年次生の主な就職進学予定先

- 【就職】**
 <管理栄養士・栄養士職>
 (公務員) 千葉県管理栄養士、東京都栄養士(病院)
 (独)国立病院機構、城東社会保険病院、東京東病院、東邦鎌谷病院
 (老人施設)
 (医社)恵風会 みのりの里(老健)旭ヶ丘、(社福)勝曼会 (特養)あすみの丘、(社福)中心会、(社福)中川徳生会、(社福)福祉楽団
 (幼稚園)
 (学)東京聖栄大学 わたなべ幼稚園
 (保育園)
 (社福)育美会 生品保育園、(社福)仲和会 船橋旭保育園、(社福)東京児童協会 亀戸浅間保育園、(社福)大和の園 やまと保育園、(社福)陽明福祉会 陽明保育園、(株)小田急ライフアシエ、(株)サン・ライフ
 (給食会社)
 (株)7&i・フードシステムズ、エーム サービス(株)、(株)グリーンハウス、(株)シダックス、日清医療食品(株)、日本給食 サービス(株)、(株)レオックジャパン
 <一般企業>
 トオカツフーズ(株)、福南食品工業(株)、(株)ユーハイム、(株)ABC Cooking Studio、小岩井乳業(株)、(株)クリエイト・レストランツ、高瀬物産(株)、(株)スタッフサービスホールディングス、UHA 味覚糖、三幸食品(株)、タイハイ(株)、(株)伊勢丹、(株)ヴィ・ド・フランス、(株)ちよだ艦、三和化学研究所、東日本旅客鉄道(株)(JR 東日本)
- 【進学】**
 東京農業大学大学院、女子栄養大学大学院、順天堂大学大学院
 (平成21年2月末現在)

食品学科では、研究技術、食品製造、調理、食品の営業販売など幅広い職種で内定獲得し、就職内定率は九七%である。一方、大学院への進学者は、東京農業大学大学院二名など計四名であった。

二期生の就職活動は昨年十月以降本格的に開始している。昨今の、世界的な金融・経済危機の影響を受け、今年の就職環境は昨年前半とは一変している。二期生以降の学生は、一期生の貴重な就職活動経験を参考にし

後援会の寄贈

スタンドパネルの寄贈 後援会は、学友会や部・同好会等の活動報告や「聖栄葛飾祭」等の行事で使用しているパネルの新規購入の要望に応え、ス



スタンドパネル五台を購入し寄贈した。「聖栄葛飾祭」直前の寄贈となり、早速、大学祭で使用された。

平成二十一年度

後援会総会開催について

- 一・日時 平成二十一年四月四日(土) 午前十一時頃 (入学式に引き続き)
- 二・場所 わたなべ記念館(講堂) 一時間程のお時間です。ご出席くださいますようお願いいたします。

編集後記

後援会会報は、今年度から卒業式での発行を加え、年二回発行となりました。

平成21年度 学年暦

- 4月1日(水) 前期開始
- 4月4日(土) 入学式
- 4月6日(月)~9日(木) ガイダンス等
- 4月10日(金) 前期授業開始
- 5月29日(金) 体育祭
- 5月31日(日) 学園創立記念日
- 7月30日(木) 前期授業終了
- 8月1日(土) 夏期休暇開始
- 8月31日(月)~9月4日(金) 食品学科食事情海外研修
- 9月19日(土) 夏期休暇終了・前期終了
- 9月24日(木) 後期開始・後期授業開始
- 11月4日(水)~6日(金) 大学祭準備
- 11月7日(土)~8日(日) 大学祭
- 11月9日(月) 大学祭後片付(休校)
- 11月10日(火) 代日休校
- 12月22日(火) 授業終了
- 12月24日(木) 冬期休暇開始
- 1月8日(金) 冬期休暇終了
- 1月9日(土) 授業再開
- 2月9日(火) 後期授業終了
- 3月15日(月) 卒業式